

# 輝け！天神山っ子Ⅱ

Ⓟ



令和5年7月12日(水)

コミュニティスクール春日市立天神山小学校

NO12

校長 月原 浩

令和5年度 CS 春日市立天神山小学校 重点目標

「仲間」とつくる 素敵な1日

～気づき・考え・行動する～

## 4A 運動

私が令和3年に赴任した時、既に児童の発言の中から「4A 運動」という言葉が出ていました。4Aとは4つのA→あ、「あいさつ」「ありがとう」「あんぜん」「あとしまつ」です。令和5年度の重点目標「「仲間」とつくる素敵な1日～気づき・考え・行動する～」を、特に、この4A運動を中核に実現できたらと考えています。

「あとしまつ」に関しては、先週号でお伝えした、スリッパをそろえる行為で天小に広がりつつあります。

「あんぜん」についてです。交通事故や怪我などをおってしまうと、それこそ素敵な1日にはなりません。子どもたち一人一人に、自分の命や他の命を守るための行動を身に付けて欲しいと思っています。子どもたちは登下校の際、多くの見守り隊や保護者の方々から見守られています。暑い日も寒い日も雨の日も雪の日も・・・です。感謝しかありません。



子どもたちの姿はどうでしょう？人数が多いことは分かりますが、走ったり、広がったり、一時停止をしなかったり、道路に飛び出したり、ただ前の人についていったりと一部の児童ですが、課題満載です。

できている児童もたくさんいます。写真は、ゆるやかなカーブで少し見通しが悪く、車も通る通学路です。子どもたちの姿を見てください。手をあげて渡っています。様子を見ると、班長が左右の確認をし、安全を確かめ、時々後ろの下級生を確認しながら渡っています。この上級生も自分が渡った後、後ろの下級生を見守ってくれています。以前見守りの方に伺ったのですが上級生が下級生に「ここは危ないから注意して渡るんだよ。」と教えている姿に感動したとのことでした。この場所では、上級生から下級生に安全を守るための行動が伝承されているようで感動しました。天小がめざす姿がここにはありました。

保護者の皆様をお願いします。お子様と散歩する時などに、一人で安全に横断歩道を渡れるか見守ってください。できていたら大いに褒めてあげてください。「親」という漢字は、「木のうえに立って見る」と書きます。自立を目指し、あまりしてやらず、常日頃から、お子様に「気づき・考え・行動する」機会を与えてください。そして褒めていきましょう。

上述した見守って下さっている方からお叱りも受けました。「あいさつ」がかえってこない・・・見守って下さっている方々に「ありがとう」の気持ちを「あいさつ」で伝え、みんなにとって素敵な1日にしていくことも、まだまだ課題です。